

メロデー

秋山庄太郎写真芸術の理念と軌跡 ネガティブからポジティブへ



「つらいことがあっても、面白がっちゃえばいい、これが私の人生のメロデーである。」

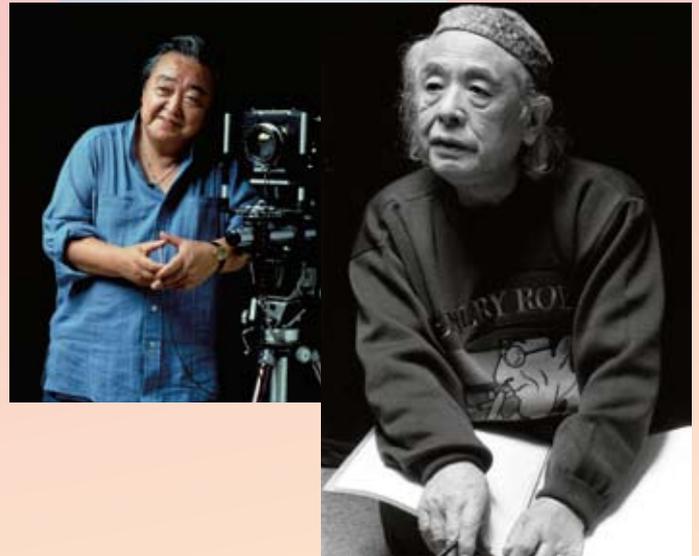
秋山庄太郎



秋山庄太郎撮影
◀「病室にて」
*眼にできた軽いボリブの治療で入院した際、病室の限られた光の中でお見舞いのお花を撮影
▼④「鷹山宇一」(1992年)
*『月刊美術』連載「現代日本の作家たち」取材時に④60才頃の秋山庄太郎 (秋山スタジオにて、1980年頃)



秋山庄太郎撮影
「原節子」(1950年頃)①
「クレマチス」②
「薔薇」③



2012年 **7月15日(日)** ▶ **9月17日(月・祝)**
毎週月曜日休館 *但し、7/16、8/13、9/17は開館

ギャラリートーク
&
ピアノコンサート

会期中のイベント
いずれも入館料が必要です

7/15(日) 11:00 ~

講師 秋山庄太郎写真振興局長
上野正人
ピアニスト 中村由利子

7/22(日) 10:00 ~
お呈茶



茶道裏千家七戸会
によるサービス
先着 150名様

入館時間 / 午前10時~午後5時30分(閉館は午後6時)

入館料 / 一般700(500)円・高校大学生300(240)円・小中学生は無料

*小学3年生以下のお子様は保護者の同伴が必要です。お子様との対話を楽しみながらご鑑賞ください

※()内は前売券、20名様以上の団体、JAF会員、県民カレッジ受講者割引料金

前売券はコンビニエンスストア・ローソン、ファミリーマート、セブンイレブン、サークルKサンクスで【JTB商品番号0232457】

※「あおもりアートぐれっとパス」がご利用いただけます。十和田市現代美術館、寺山修司記念館、鷹山宇一記念美術館

3館すべての展示を7/1~10/31迄の期間中、各館1回、複数日でご利用いただけます。大人1,000円、大学生800円。各館にて販売。

主催 / 公益財団法人鷹山宇一記念美術振興会 共催 / 青森放送株式会社

後援 / 青森県、青森県教育委員会、青い森鉄道株式会社、七戸町、七戸町教育委員会、七戸町文化協会、七戸町観光協会、東奥日報社、デーリー東北新聞社、陸奥新報社

秋山庄太郎写真芸術協会、秋山写真工房、秋山庄太郎記念芸術文化振興協会 + 中村由利子メロディスクール

協力 / 茶道裏千家七戸会、株式会社七戸物産協会、鷹山宇一記念美術館友の会 特別協力 / 秋山庄太郎写真芸術館、秋山庄太郎メモリアルプロジェクト

「七戸十和田駅」から徒歩5分!道の駅しちのへ「七戸町文化村」

七戸町立鷹山宇一記念美術館

〒039-2501 青森県上北郡七戸町字荒熊内 67-94 TEL 0176-62-5858 FAX 0176-62-5860 <http://www.takayamamuseum.jp/>

秋山庄太郎展 会期中の8月25日(土)~9月9日(日)迄「第72回国際写真サロン展」併催

国内外、プロ・アマチュア問わず応募できる国内では最も権威ある写真コンテストから入賞全130作品をご紹介します。写真芸術の「いま」がここに集結!

8/25(土)は10:00~「写真教室」&13:30~「モデル撮影会」開催! 講師=伊藤康雄氏(全日本写真連盟関東本部委員長、国際写真サロン審査委員)

モデル=みよこレディ2名を予定 定員=先着40名 ※参加費¥500(美術館入館料含む)と申込み(美術館TEL0176-62-5858)が必要です※

「第72回国際写真サロン」審査委員特別賞受賞◎「Tear」Ahmad Reihan(イラン)④「ボディーメイク」大城保行(大阪府)



メロディー

2012年7月15日(日) ▶ 9月17日(月・祝)
毎週月曜日休館 *但し、7/16、8/13、9/17は開館

秋山庄太郎写真芸術の理念と軌跡 ネガティブからポジティブへ



2011年3月11日の未曾有の大震災で被害を受けた地域は、秋山庄太郎が撮影場所にと好んで出掛けたところが少なくありません。本展は、東日本大震災から1年余を経た今、復旧・復興への長い道程の中で、秋山がお世話になった地域や多くの方々、東京・青山の秋山庄太郎写真芸術館が「今、私たちにできることは何か？」を模索し、その果たすべき支援の在り方の一つとして企画した写真展です。

秋山は二科会を通じて鷹山宇一とも親交が深く、1994年8月1日の当館オープニングセレモニーにも参列され、開館記念特別展として作品を提供するなど、花を添えてくださいました。「女優ポートレート」「花」の写真家として知られ、美しいものをより美しく撮る…秘められた「美」をひきだすその審美眼とたしかな撮影技術、そして、包容力豊かな人間味あふれる人柄で、戦後日本の写真界を牽引し大きな足跡を残しました。その82年の生涯の中で約70年にわたり写真を撮り続け、常に第一線で活躍をした写真家ですが、しかし、その歩みをたどった時、彼の人生が順風満帆、平坦であったとは必ずしも言えません。それでも、数多の苦難や苦悩・苦渋に屈することなく、逆に苦境を作品を生み出す「糧」にしてきました。「ネガティブからポジティブへ」とは、そんな秋山庄太郎の写真活動、ひいては人生における「美学」そのものなのです。

本展では、初期から晩年までの作品を通して秋山芸術の神髄に触れるとともにその人生を振り返ります。秋山庄太郎の作品と生き方を通して、東日本大震災で被災された方々、そして混乱の現代社会を生きていく上で避けることのできない、内に秘めたる重荷や苦悩をかかえながらこれを乗り越え「今」を生きる多くの方々に、心の支援をおくります。これからの人生を歩んでいく上で、何かしらのヒントを感じ取っていただけたなら願いつつ、また、本展をひとときの「こころの休み時間」にさせていただけたなら望外の幸いです。

①秋山庄太郎(青山霊園・東京港区にて、1990年)
秋山庄太郎撮影 ②「武坊」(1943年/写真集「驕」より) ③「ジブシー・ローズ」(1954年)
④「パリにて」(1960年)
⑤鷹山宇一記念美術館開館時のスナップ。鷹山宇一と共に(1994年8月1日)

ある時期から鷹山宇一しか描けない絵をずっと描いてますね。頑固ですね、あのひと。寡作だからね…絵を丁寧に描く人はどうしても寡作になるんだけど、やっぱり見ていて気持ちがいいっていうのかな…。毎年毎年二科展で一番楽しみなのは、鷹山さんのあまり大きくないね、中くらいの絵を見て、いつもいいなあと、思っていましたから…

秋山庄太郎

鷹山宇一紹介ビデオ

「花と蝶、そしてランプ鷹山宇一の世界」より
収録/1996年10月6日

十和田市現代美術館・寺山修司記念館・鷹山宇一記念美術館 3館連携事業 —あおもりアートぐれっとパス— 是非ご利用ください

●料金：大人/1000円 大学生/800円
*大人通常最大料金 2,100円(鷹美700円+寺山500円+現美900円) 大学生通常最大料金 1,300円(鷹美300円+寺山100円+現美900円)
●ご利用方法：本パスは、お一人様、期限内(2012年7月1日~10月31日迄)、各館1回、複数日で利用可能
*他の優待と併用はできません。

●3館すべてを一日で巡る「ぐれっとバスツアー」開催!8月5日(日)、9月2日(日)、10月7日(日)運行。各日先着50名。要予約。詳細は各館HPへ
*解説やランチ、オリジナルスイーツなどの特典・パス券付きで一般3,000円、大学生2,800円(未使用パス券持参の方は2,000円)。

●販売所：各館及びローソン、ファミリーマート、セブンイレブン、サークルKサンクス各店【JTB 商品番号0232399】

●お問合せ・予約：鷹山/0176-62-5858 寺山/0176-59-3434 十和田/0176-20-1127

【三沢市寺山修司記念館】開館時間=9時~17時(入館は16時30分まで) 休館日=7/2、9、17、23、30、8/27、9/3、10、18、24、10/1、9、15、22、29
企画展「帰ってきた寺山修司」前期 2012. 7/28(土)~10/21(日) /後期 2012. 10/27(土)~2013. 1/6(日)
フェス「寺山修司記念館フェスティバル 2012/夏」8/4(土)、8/5(日)、8/19(日)

【十和田市現代美術館】開館時間=9時~17時(入館は16時30分まで)

*ただし、8/3~5、8/10~12は19時30分まで延長開館(入館は19時まで)

休館日=7/2、9、17、23、30、8/20、27、9/3、10~14、18、24、10/1、9、15、22、29

特別展 栗林 隆 「WATER>K WASSER」~9/2(日)

奈良美智 「青い森の ちいさな ちいさな おうち」展 2012. 9/22(土・祝)~2013. 1/14(月・祝)

